

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[問題 2](#)

[解決策 2](#)

[問題 3](#)

[解決策 3](#)

[問題 4](#)

[解決 4](#)

[既知の問題](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は方法で情報を Cisco Unified Personal Communicator (CUPC) クラッシュを解決する提供したものです。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Unified Personal Communicator リリース 7.x/8.x に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

CUPC 7.0 を使うと、Windows Vista および Windows XP エクスプレィエンス両方 CUPC のユーザはクラッシュします。このクラッシュは username/password がで CUPC > ファイル > ユーザー設定 > アカウント設定されるとき発生します。

解決策

この問題はローカル音声メール フォルダが破損した音声メール インデックス ファイルが含まれているので発生する場合があります。

問題を解決するためにこれらのステップを実行して下さい:

1. クライアントPC に行ってください問題に直面していた。File > Exit からの CUPC を終了して下さい。Windows タスク マネージャを開き、CUPC が完全に終了することを確認して下さい。タスク マネージャのプロセス名 CUPCK9.exe を探して下さい。
2. %userprofile% \ \ \ Cisco \ \ フォルダに行ってください。これは音声メールおよびインデックス ファイルを保存するフォルダです。このフォルダのすべてのファイルを削除する必要があります。
3. CUPC を再起動し、はたらくかどうか参照して下さい。

問題 2

/始動実行している間、CUPC 7.0 にログオンの前でさえもクラッシュが生じます。

これはローカルPC でインストールされる Windows ce rtificate がフィールド利用できない言う含まれている場合発生します。これをチェックするために、これらのステップを実行して下さい:

1. Start > Run の順に進んで下さい。
2. mmc を入力して下さい。
3. スナップインを追加して下さい。
4. ユーザ向けの認証に行ってください。
5. すべてのフォルダをチェックし、**によって発行され、に発行されるによってソートして下さい。使用不可能の上に出て来る場合、これは問題です。**

解決策 2

発行されるか、または使用不可能に設定 される フィールドによって発行してもらいなさいシステムの認証を削除して下さい。

または

次の手順を実行します。

1. コマンド プロンプトを開発し、""を ping して下さい (これは大体 40 秒の遅延を示します)。
2. >Start > Run の順に進み、ncpa.cpl をタイプして下さい。ネットワーク接続は表示する必要

があります。

3. Advanced > Dial-up Preferences の順に進んで下さい。
4. 位置 セクションによって自動ダイヤル イネーブルの下で各項目のチェックを外して下さい。 [OK] をクリックします。
5. PING ""を遂行し、そこにです遅延確認して下さい。

問題 3

CUPC 8.5.2 に Microsoft® Outlook バージョン 2007 との断続的なクラッシュが生じます。

解決策 3

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. 完全に CUPC またはクリック ツー コール スタンドアロン アプリケーションをアンインストールして下さい。
2. **regedit** を Start > Run の順にクリックし、タイプして下さい。 HKEY_LOCAL_MACHINE \ソフトウェア\ポリシー\シスコシステムズ、株式会社\ UnifiedCommunications \クリック ツー コールに行き、1.に **DontInstallSmartTagPlugin** Registry 鍵値を変更して下さい。
3. これらのフォルダの削除によってキャッシュ情報を削除して下さい:C:\Users\ \ AppData \ローカル\ Cisco \ Unified CommunicationC:\Users\ \ AppData \ローミング\ Cisco \ Unified Communication
4. CUPC.exe またはクリック ツー コール スタンドアロン アプリケーションをインストールして下さい。

問題 4

Windows 7 エクスペリエンスを用いる CUPC 8.5.1.18771 はログオンの後でクラッシュします。

解決 4

認証をへ「追加することの最後のステップは CUPC を開く時最初に機関」が発生することを信頼しました。 このエラーはユーザに認証を追加する許可がないと発生します。 この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. ローカルな システム管理者としてユーザアカウントを設定して下さい。
2. ログアウトし、変更を加えるためにログインして下さい。
3. 正しく認証をインストールするために CUPC を開いて下さい。
4. ローカル管理者グループからユーザを取除いて下さい。
5. ログアウトし、変更を加えるためにログインして下さい。

既知の問題

いくつかの CUPC クラッシュに関する既知の問題のために [Cisco Unified Personal Communicator リリース 7.0 および 7.0\(2\) に関するリリース ノート](#)を参照して下さい。

関連情報

- 音声に関する技術サポート
- 音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート
- テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems